

Chromebook の持ち帰りに向けて

先日行っていただいた Wi-Fi 接続テストに引き続き、この夏休みは、Chromebook の持ち帰りを実施します。昨年度から徐々に授業の中に Chromebook の活用を取り入れており、特に高学年の子どもたちは、操作にも慣れてきました。しかし、ご家庭での活用はこの度が初めてであり、多少試行錯誤が必要になるかもしれません。当然ですが、6年生と1年生では操作のスキルは大きくちがいで、学年によってできることが異なってくることをあらかじめご了承ください。

学校では、持ち帰った Chromebook について右のようなことを子どもたちに指導しています。保護者の方にもご理解とご協力をいただくと幸いです。

- 持ち帰った Chromebook は学習以外のことには使わない。
- 利用時間や保管・利用場所は家族で話し合ってルールを決める。
- アカウントやパスワードは大切に管理する。
- カメラで人を撮影する時は、必ず許可をとる。
- 他の人をきずつけたり、嫌な思いをさせたりすることはしない。
- ネット上には危険なサイトもあるので気をつける。
- 30分に1度は休憩、寝る前1時間の使用は控える。
- 目と画面は30cm以上離して使用する。

夏休み中の Chromebook

の活用については、後日各学年からお知らせします。下の写真は、学校で Chromebook を活用している場面の一部です。

1年生が、生活科で育てているアサガオの写真を Chromebook で撮影しているところ。その他、低学年では、ジャムボードというアプリを使ってお絵描きをしたり、タイピング練習をしたりしています。



6年生の外国語の授業。自分の行きたい国を紹介するプレゼンをつくって、既習の英語表現を駆使してその国の魅力を友達に伝えました。高学年になると、表現のツールとして活用する場面が増えます。



4年生が調べ学習に Chromebook を活用しているところ。中学年になると、知りたいことを、図書館の本と並行してネットで調べることも多いです。

